

Broaden your horizons ～さあ、視野を広げて!～

先日、顧問社労士の先生から「オールドマン（40歳以上）」、「ヤングマン（34歳未満）」に分けた、働き方の意識格差の話をお聞きしました。

その先生によると、例えば「オールドマンは仕事の範囲と責任が曖昧でも仕方ないと思うが、ヤングマンは明確じゃないと“気持ち悪い”と考える」傾向にあるそうです。また残業についても、オールドマンは就業時間後の勉強会や研修会を残業とは考えておらず、さらに有給休暇が使えなくても「仕方がない」と割り切るというのです。

逆にヤングマンは、有給休暇が使えないのはおかしい▽転勤や職種転換を嫌がる▽管理職に就きたくない▽週休2日制の会社ではないなら入社したくない——など、仕事とプライベートをきっちり分けた働き方を考えているように感じられます。

世代によって働き方の意識には大きな格差が生じるようです。上記の認識の違いを踏まえて話し合わないと、お互いが不幸になるのではないのでしょうか。経営者や役職者はオールドマンが多いと思いますので、ヤングマンの思考を知り、また、ヤングマンも上司の思考を知った上で発言することで、よりよい関係性が続きます。

どちらも一方的に考えを押し付けるのではなく、どちらも譲歩してお互いを理解し、社会の役に立つ——同じベクトルに向かっていきたいなと思います。

メディセレスクール ファウンダー 児島 恵美子